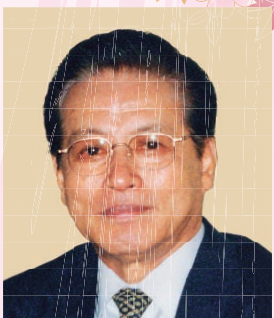


平成25年 年頭所感



(株)メンバーズゴルフサービス
代表取締役 遠藤 好幸

新年明けましておめでとうございます。平成25年の新春を迎え、皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

わが国の経済は、緩やかな回復基調を描いています。長らく続くデフレ、政局の激変の中でも復興施策の着実な推進や、雇用・収益環境の持ち直しなどを背景とした幅広い内需拡大が成長を支えています。今年は、復興需要が引き続き経済成長を押し上げることに加え、雇用・所得環境が改善していく中で、消費は緩やかな増加傾向で推移するものと見込まれています。

また、低迷していた株式相場もようやく安定推移を見せ始めています。度重なるバブルの崩壊、デフレなどの影響で、徹底的に売り込まれ、かつてない安値に放置されたまま

だったゴルフ会員権相場。しかしここに来て底打ちの兆しが出ています。これまで株式市場とゴルフ会員権相場には連動性が見られましたが、08年のリーマンショック以降はその連動性が失われました。株価が底をつけると数カ月のタイムラグでゴルフ会員権も底打ちすると言った図式が見られたものです。しかし、不要不急の出費を抑制するためにゴルフ会員権の売却を進めた企業と歩調を合わせるように一般ゴルファーのゴルフ会員権に対する概念にも変化が見られました。ゴルフを純粋に趣味・スポーツとして楽しむゴルファーの実需に負うところが大きく、相場形成のメカニズムも時代とともにその構造を変えてきました。

現在のゴルフ会員権相場は絶対的な水準

でみて非常に割安。企業業績も緩やかに回復基調にあり、百貨店業界でも視点を人の流れを作る新戦略を取り入れるなど時代が求める空間作りを積極的に行い業績回復を図っています。弊社では、毎年、弊社に関西主要ゴルフ場の相場推移を42年間に渡り掲載しております。その意図は「振り返れば時代が見える」と言うキャッチフレーズに見られるように、価値観の変遷を数字で比較することで、その時代に応じた提案をさせていただくことにあります。時代を見つめ、ニーズを分析することでの確かな情報提供ができると考えています。時代を見つめること、これは常に原点に返った企業姿勢であると言ったことにはなりません。今後、弊社の企業テーマであります「ゴルフを通して健康家族」を実践すべく、皆様のゴルフライフがより豊かなものになりますようお手伝いさせていただきます。本年も引き続き一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、念頭のご挨拶とさせていただきます。

The Members

ザ・会員権

平成25年は長いトンネルを抜ける

上昇波動のステージに

ゴルフ会員権相場は自律相場を形成し、周辺環境には大きく影響されることは少なくなつたものの消費心理には依然として圧力を残している。日本経済も国際環境の変化には予見し難い要素が多いことに鑑み、安定路線には乗りにくい面もあるが、企業収益の改善を背景に設備投資の増加も見込まれている。こうしたことから消費や投資など民需が底堅く推移し、景気は緩やかに回復していくと考えられる。

そういった中、最後まで取り残された感のあるゴルフ会員権相場にも変化がみられ、底打ちの兆しが出ている。平均相場80万円台後半は、絶対的な水準で見て非常に割安。相場が底値に張り付いたままで、買い注文が多い銘柄も多く、様子見していたユーザーの買いが入る環境になってきた。今の会員権価格は、純粋に興味やス

ポーツとしてゴルフを楽しむにはリ・ズナブルな水準と言える。

ただ、周辺環境が改善への色彩を強めているのに対し、安値で放置されているのには購入費用が会員権価格十名義書換料という構造にあり、入会後は年会費のランニングコストが生じる。メンバーズメリットの比較から見れば、中・長期的に在籍すればメンバーになったほうが得策と言うことに変わりはないが、現在のゴルファーは純粋にメンバーとしての充実感を求める

風潮にある。名義書換料については、減額や増額を行うところがあり、混乱の局面を迎えている。反面、年会費については値上げに踏み切るところが増加。このままではユーザーの様子見が加速されるため、25年の市場については、会員権の流通が促進される環境づくりが急務といえるだろう。また、入会資格の緩和策、親族内の入

会や名義変更に対してはユーザーの負担を軽減する方策を講じるところもみられる。ゴルフ会員権がより身近な存在となつて来ているが、こういった傾向が浸透するにつれ、より一層会員権の見直しが出てくるはずだ。不要不急の出費を抑制するためにゴルフ会員権の売却や損益通算を行っていた企業の流れもほぼ一巡した感があり、業績回復とともに買い戻しも見られるはずである。

今年前半日本の経済指標は、株価の上値を切り上げていくと予想される。内容の良いゴルフ場にも値ごろ感があり、買いが進めば、後半以降は上昇波動を描く展開に。ゴルフ場業界を取り巻く周辺環境にもフォローの風が吹き始めた局面は、流れを変え、ステージへの転換と言えそうだ。平均相場も90万円台回復期待へ。